



SOS

自宅での急病・緊急時にボタンを押すと、コントロールセンターに通報される機器を貸し出します

身体障害者等緊急通報システム事業

対象者



豊島区に住所を有する18歳以上65歳未満の一人暮らし等で

- ①身体障害者手帳1級・2級のかた
- ②難病患者で日常生活を営むうえで常に注意を要するかた

のいずれかに該当し、[自宅の合鍵を警備会社に預けることができるかた](#)



内容

主なサービスの種類は以下のとおり。

救急通報サービス



ご自宅での急病等でボタンを押すだけで、コントロールセンターに通報されます。救急の要請や緊急連絡先へ連絡し、現場派遣員も駆けつけます。

救急通報サービスでは
「介護・介助」の対応はできません

火災通報サービス



ご自宅で火災が発生した際に自動的にコントロールセンターに通報されます。消防への通報や緊急連絡先へ連絡し、現場派遣員も駆けつけます。

火災通報サービスは、救急通報サービスをご利用のかたがオプションでつけられるサービスです

健康相談サービス



看護師等が健康・医療等の簡易な相談を、電話等により受け付けます。24時間365日対応します。

簡易な相談に限ります
内容によっては対応できない場合がございます

費用

- ・生活保護世帯および住民税非課税世帯の方は「無料」です。
- ・住民税課税世帯の方は「機器利用に要する費用の1割負担」です。

お問合せ先

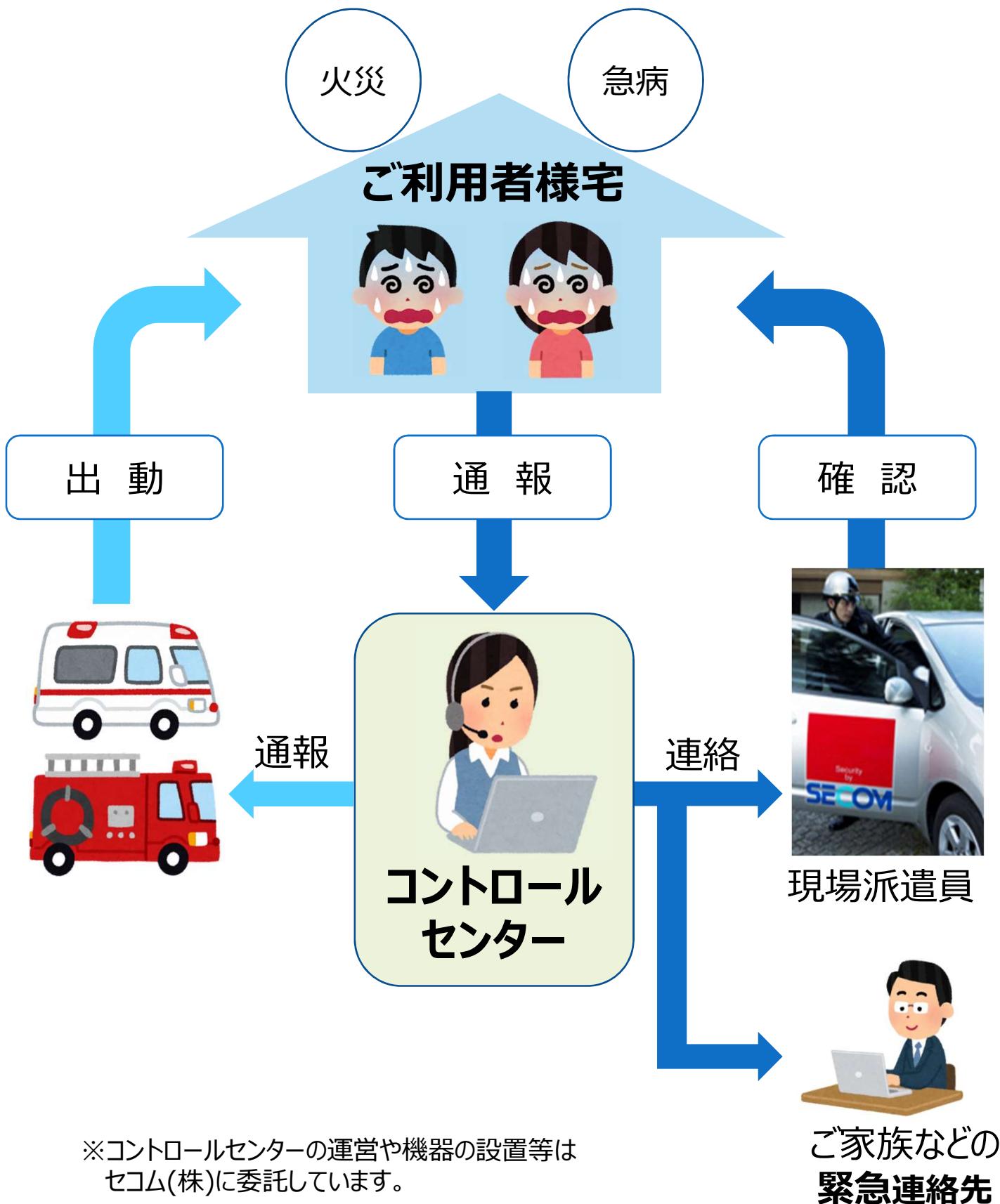
豊島区福祉部障害福祉課

サービス調整グループ

03-4566-2442



救急通報システムの仕組み



◇救急通報サービス

救急通報サービス

- ご利用者が急病で助けを求める時、救急ボタンを押すだけで救急の通報がされます。



ペンダント型発信機

ご使用可能範囲はご利用者宅内に限ります。

H69×W40×D23

非常通報サービス

- 不審者の来訪などの身の危険を感じた時に押すだけで非常の通報がされます。



ホームコントローラー（通報装置本体）

H180×W240×D39



非常ボタン（無線発信機）

H110×W60×D24

安否見守りサービス

- 利用者に12時間、動きがない場合に自動的に通報が入ります。

[感知方法]

人の熱を捉えて判定します。

[外出の判断]

ホームコントローラーにライフカードを挿して「在宅」「外出」の切り替えを行います。



安否センサー

H135×W140×D48

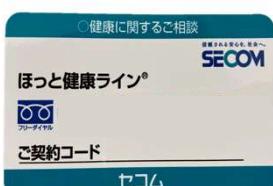
お元気コール

- 毎月1回、健康状態を含めた日常のご様子をお電話でお伺いします。



健康相談サービス

- 看護師等が健康についての相談をお電話で承ります。体に関する心配な事がある場合は、お電話下さい。
- 24時間365日対応します。



火災通報サービス

火災センサー

- 火災を感じると、自動的に通報すると同時に、ブザー鳴動により異常の発生を通知します。ブザー音に気付かない場合も警備会社が駆け付けます。

